

新規医療機器のご紹介

マンモグラフィ装置（デジタル式乳房用X線診断装置）

～乳がんの早期発見のために～

東北医科薬科大学若林病院
診療放射線技師 鈴木 理紗



当院では、4月より最新のマンモグラフィ装置「AMULET Innovality」が稼働しています。
「高画質」と「低線量」をハイレベルで両立し、撮影線量の大幅な低減で“やさしい”検査を提供します。



この装置の最大の特徴は50 μm （1ミリの20分の1）というとても小さい検出器を搭載しており、**従来の装置と比較してより小さな病変を見つける**ことです。また、以前は1種類だけだった**乳房圧迫板も形状・材質の違うものが複数用意**されているので、さまざまな形状の乳房に合った撮影をすることができます。受診者様より、**以前よりも圧迫の際の痛みが少なくなった**とのお声もいただいております。

現在、**女性のがん罹患率1位は『乳がん』**です。11人に1人の割合で発症すると言われています。しかしながら死亡率は4位であり、早期に見つけることができれば生存率の高い病気です。

日頃からご自身の乳房の状態に関心をお持ちいただき、変化に気づいたらすぐ医師にご相談下さい。

※「健診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師」3名在籍

外科（乳腺外来）：<https://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/wakabayashi/activities/nyuusen.html>
人間ドック：<https://www.hosp.tohoku-mpu.ac.jp/wakabayashi/kenshin/index.html>